シンポジウム「東アジアのエネルギー・環境政策選択」

-E3モデルを活用した東アジアのエネルギー・環境政策の評価と選択-

1. シンポジウム開催日時および場所
   2014年6月14日(土)　13:00～18:00
   名古屋大学大学院国際開発研究科(8階多目的オーディトリアム)

2. シンポジウムプログラム
   司会：藤川清史(名古屋大学国際開発研究科)

○開会の言葉およびシンポジウムの概説(13:00～13:20)
   李秀澈(名城大学経済学部)
   「東アジアのエネルギー環境政策選択とE3モデリングの意義」

第1部　講演

○講演1 (13:20～14:00) (講演は英語，日本語による要約つき)
   Jean-Francois Mercure(Senior Research Associate, Cambridge University)
   「東アジアの電源選択の行方と環境・経済効果」

○講演2 (14:00～14:30)
   松本健一(滋賀県立大学環境科学部)
   「気候緩和シナリオ下のエネルギー構成・安全保障：東アジアを対象として」

○講演3 (14:30～15:10) (講演は英語，日本語による要約つき)
   Pollitt Hector(Director, Cambridge Econometrics)
   「東アジアにおける環境税の財政赤字補填効果：EUの経験を踏まえて」

○講演4 (15:10～15:40)
   伴ひかり(神戸学院大学)・藤川清史(名古屋大学)
   「東アジア地域における自由貿易の環境・経済効果：CGE分析を用いて」

休憩(15:40～16:00)

第2部　パネルディスカッション(16:00～18:00)
「東アジアのエネルギー・環境政策選択」
コーディネータ：藤川清史(名古屋大学国際開発研究科)
パネリスト：植田和弘(京都大学経済学研究科)，朴勝俊(関西学院大学総合政策学部)，
趙容成(高麗大学食品資源経済学部)，陳禮俊(山口大学経済学部)
劉憲兵(地球環境戦略研究機関(IGES)関西研究センター)
李秀澈(名城大学経済学部)

3. 懇親会(18:10～19:30)　名古屋大学南部生協2階　(会費制)

科研費 KAKENHI
主催：東アジア環境政策研究会
共催：名城大学経済学部・名古屋大学大学院国際開発研究科
本研究はJSPS科研費　基盤研究(A)25241030 (代表：李秀澈)の助成を受けています.

○連絡先

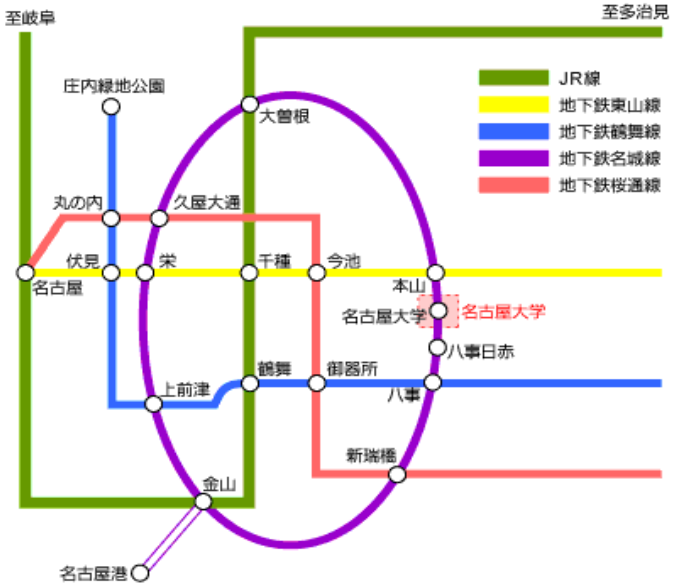
主催：名城大学経済学部　李秀澈　slee@meijo-u.ac.jp

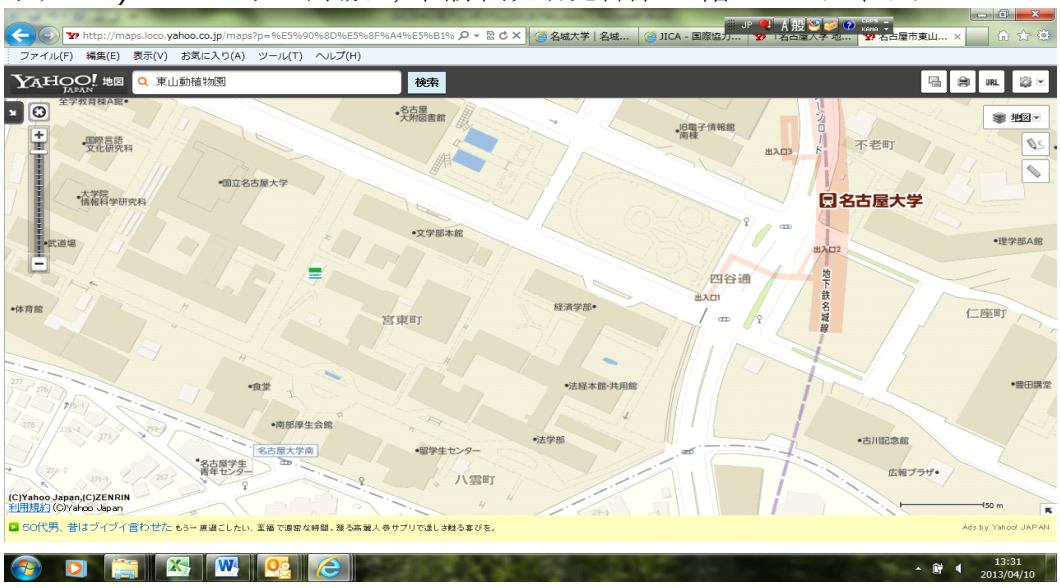
会場：名古屋大学国際開発研究科　藤川清史　fujikawa@gsid.nagoya-u.ac.jp

○名古屋大学へのアクセス

名古屋駅より地下鉄東山線(藤が丘方面)に乗車し，本山駅で乗り換え．

本山駅から地下鉄名城線(右回り)に乗車し，名古屋大学駅で下車．1番出口へ．



○国際開発研究科へのアクセス

地下鉄名城線名古屋大学で下車し，1番出口に向かう下記地図のルート1(南玄関ルート)かルート2(北玄関ルート)に沿って進む．(はじめて来られた方には，ルート1の方がわかりやすい．)シンポジウム会場は，国際開発研究科棟の8階のオーディトリアム